

日本繊維機械学会北陸支部 講演会

感性ともものづくりの融合

製品の設計・開発において、“ユーザの感覚・感性にマッチする”ということがますます重要視されるようになってきています。“ユーザの感覚・感性にマッチする”とは、具体的にどのようなことなのか、どのような方法があるのかなどを専門家の方にご講演いただき、感性ともものづくりとを融合させるためのヒントを得る機会をご提供できればと企画いたしました。多数の皆様方のご参加をお待ちしております。

【共催】 繊維学会北陸支部

【日時】 平成30年2月27日（火）、14:00～16:30

【会場】 金沢大学 角間キャンパス 自然科学3号館3階3B315室
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/access/>

【内容】 14:00～14:05 挨拶

14:05～15:05 第1講演 「身体負担の評価と作業環境・製品設計への応用」
金沢大学 新学術創成研究機構 茅原 崇徳

15:05～15:20 休憩

15:20～16:20 第2講演 「快適感の計測を目指して」
信州大学 学術研究院（繊維学系（総合工学系））上條 正義

16:20～16:30 名刺交換等

【参加費】 無料

【申込方法】 お名前・ご所属・電話番号・返信用メールアドレスを明記のうえ、下記問合先へご連絡ください。

【問合先】 金沢大学 理工研究域 機械工学系 若子 倫菜
〒920-1192 石川県金沢市角間町
FAX : 076-234-4639, E-mail : linawakako@se.kanazawa-u.ac.jp